(四)、岩山渓加藤造材部（一、八、一、二五）
所在地、北海道札幌郡白石村
労働者数、男四三名（全部荷馬車挽業）
参加者　右ニ同ジ
争議経過、
角材運搬料石ニ付九十二円ヲ百二十四円ニ値上要求シ
テ即日同盟罷業ヲ敢行シタルモ事業主側ハ九十五円ヲ
提案シタルモ労働者側ハ応ゼザリキ。斯ク争議中
ナリシカ従業者ハ生活難ヲ生ジ罷業ノ持続
来タシ、終ニ一月二十五日罷業ヲ止メ、提案九十五円ヲ以テ
妥協成立セリ。

(五)、前田製材工場（一、二、一一、一、二三）

所在地、　秋田縣土崎港町御蔵町一四
労働者数、　男一四　女七　計二一名
参加者数、　右ニ同ジ
争議経過、
当工場ニ於テハ最近各製材工場ノ全国的同盟罷業ニ刺戟セラレ
多少ノ動揺シツツアリシカ職工中浪岡某一名カ秋田木材ノ
労働組合ニ加入セントシ其一派ノ宣伝ニ乗シ策動シ居
ルヲ知リ、工場主ハ一同ニ解雇ヲ申渡セシニ職工等ハ事態
ノ労資関係ヲ憂慮シテ協調ニ努メタルモ同盟罷業ヲ行
ヒ左記要求書ヲ提出セリ。
一、工場主ハ提出者ノ提出要求ノ諾否ヲ回答スルコト。
二、休業中ノ賃金全額ヲ支給スルコト。
三、争議ノ為メ解雇者ヲ出サザルコト。